



あすなる

有田市立保田小学校 校長室便り
令和 2 年 5 月 14 日 発行
第 2 号

(文責 校長 中西和美)

☆5月も半ばとなりました・・・☆



この4月より保田小学校に着任して、早くも一ヶ月余りがたちました。休校措置の続く中では子どもたちとじっくり話す機会がなかなかもてません。また本来なら保護者の皆様には役員会や総会等でご挨拶させていただくのですが、それもできないまま刻々と日が過ぎております。

学校では、感染症予防対策をとりながら、5月から週2回の分散登校を実施しています。短時間ではありますが子どもたちとの時間をいかに充実したものにしていくかじっくり考え、各教科の学習計画をたてながら取組を進めているところです。学年の実態に合わせて、課題提示の工夫や家庭学習と授業を組み合わせた進め方の工夫も行っています。この機会を自主的な学びを獲得するチャンスと捉え、充実した家庭生活の送り方も話しながら、子どもたちの日々の成長につなげたいと考えます。

ご家庭におかれましても、自宅での過ごし方や家族の一員としての役割などお話いただき、今の時期を確実に乗り越えるためにも、お子様をしっかりと支えてくださいますようよろしくお願いいたします。



☆登校日のひとこま☆

☆集団下校☆



6年生
課題に挑戦中！



4年生
考え方を確認中！



3年生
課題を確認中！



1年生
交通ルールを守って帰ります！



今しかできないことを！

4月末には、赤十字奉仕団様より児童一人1枚ずつの手作り布マスクをいただきました。有田市内全世帯には、(株)ユニワールド様より1世帯あたり50枚のマスクを配布いただきました。

新聞などの報道によると、新型コロナウイルス感染拡大防止に立ち向かう医療関係者の方々への感謝の思いを伝える工夫だけでなく、若者の宅配ボランティアを行っていること、外出の自粛により家族団らんや読書の時間がとれるなど、うれしいニュースも耳にします。

今はこれまでにない非常事態ではありますが、自分たちがどのような方に支えていただいているかを知ったり、感謝の気持ちを伝えるために何ができるかを考えたりし、人に対する温かな思いやりを育むよい機会にしていきたいと思っています。

自分にできることは何かをしっかりと考え、実践できる人に成長してほしいと願います。

今すべきことは何かじっくり考え、教職員一同力を合わせた学校教育に取り組んでまいります。この時期を乗り越えられるような指導を行いながら再開を待ちたいと思っておりますので、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

